NEWS RELEASE

2019 年 8 月 26 日
株式会社マーキュリアインベストメント

Knotel Inc.への投資のお知らせ

BizTech ファンド

株式会社マーキュリアインベストメント（以下、「当社」といいます。）は、当社の戦略株主である伊藤忠商事株式会社（本社：東京都港区　代表取締役社長：鈴木　善久　）と共同で、不動産・物流業界の変革に挑戦する企業の支援を目的とした「マーキュリア・ビズテック投資事業有限責任組合（通称:BizTech ファンド）」（以下、「本ファンド」といいます。）を組成しておりますが、本ファンドがこの度フレキシブル・オフィス※1 を運営する Knotel Inc.（本社：米国ニューヨーク市　CEO: Amol Sarva　以下、「Knotel」といいます。）への投資を行いましたので、お知らせいたします。

Knotel は 2015 年創業のフレキシブル・オフィス※1 運営のリーディングカンパニーです。現在、ニューヨーク、サンフランシスコ、ロサンゼルス、ワシントン DC、ボストン、トロント、ロンドン、ベルリン、パリ、サンパウロ、リオデジャネイロなど 200 以上の場所に 400 万平方フィート以上のワークスペースを運営しています。Knotel は主に大企業向けにテナント専用のフレキシブル・オフィス※1 を運営しており、従来のコワーキングオフィス運営業者とは異なります。

Knotel が提供するオフィス家具付きのセミオーダーメイドの専用ワークスペースは、企業による不動産の管理を簡素化すると共に、内装・什器等の設備投資を削減し、従業員の生産性を高めます。また、伝統的な賃貸借契約よりも契約期間が短いため、クライアント企業は経営環境の変化に対し、拠点拡張や統合・縮小などのオフィス戦略を柔軟に選択することができるようになります。Knotel のすべてのワークスペースは、建築家、インテリアデザイナー、オフィス戦略家からなる社内チームによって、個々の企業のニーズに合わせてデザインされています。

Knotel は過去、５億６千万ドルを調達しており、現在の企業価値は１０億ドルを超えています。詳しくは、Knotel のウェブサイト（www.knotel.com）をご参照ください。

我が国の労働生産性は長らく OECD 主要 7 か国の中で最下位の状況が続いており、テクノロジー導入等による生産性改善について関心が高まっています。米国と比較し、IT 資本投入水準が各産業の中で最も低いと

株式会社マーキュリア インベストメント
〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-3-3 内幸町ダイビル 6F　tel.03-3500-9870 fax.03-3500-9881

言われる日本の不動産・物流（運輸・倉庫業）業界は、デジタル化による生産性向上が最も期待されているセクターの一つです。当社は、不動産・物流業界において、次世代技術やユニークなアイデア・ビジネスモデルによる業界革新を目指す企業に対する成長投資を行い、ハンズオンの支援で企業価値の最大化を図るとともに、業界の活性化や生産性向上に貢献してまいります。

なお、本件が当社の連結業績に与える影響は軽微でありますが、今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

※1　一般的なオフィスの賃貸借契約ではなく、より使用者の目的に対応したワークスペースを利用することができる新しい契約形態のオフィスを意味します。JLL 社の報告によれば、現在全世界の商業用不動産に占めるフレキシブル・オフィスの割合は 5 %程度ですが、向こう 10 年でその割合は 30%程度に広がると予想されています。

私たちは、既存の枠組みや国境を越える「クロスボーダー」をコンセプトに投資を行っています。

※本リリースに関するお問い合わせ先：
株式会社マーキュリアインベストメント
営業 IR 部
Tel：03-3500-9870
Mail：info@mercuria.jp
Mercuria Investment HP: http://mercuria.jp/
Mercuria Biztech HP: https://biztech.vc